

わんぱく体験2023を開く

7月22日・23日に「わんぱく体験2023豊浦村」を開催し、今年も榊形小学校、豊浦小学校の4年～6年生30人が参加しました。地域探訪ウォークラリー、漁船体験乗船、夕食カレー作り、カヌー教室、子どもたちにとって夏休みの貴重な体験になったと思います。

コロナ禍の影響で4年ぶりの開催となり、進行に不安もありましたが、多くのスタッフの応援により無事終了できました。子どもたちからの「楽しかった」の感想で、関係者一同も達成感を共有できました。

ご協力をいただきました豊浦小学校、地域ならびに



船上で大喜びの子どもたち

スタッフの方々に感謝申し上げます。

【豊浦地区青少年育成協議会】



日立北高校生の作品

日立北高美術部展を開催

6月17日・18日、「日立北高等学校美術部展」が豊浦体育館で初めて開催されました。まちづくり推進会も全面的に協力し、パネルの準備と絵画など約70点の作品展示を手伝いました。

2日間の展示でしたが、約200名の来場者があり、^{うち}内桶校長の感謝と御礼のこぼがありました。11月の三世代文化祭でも作品展示をお願いする予定です。

【文化部会】

豊浦学区市民体育祭

みんなで楽しく元気に!

日時 10月15日(日)

8:40～12:30

*中止の場合、プログラムに記載。

会場 豊浦小学校グラウンド

賞品多数の大抽選会もお楽しみに!

豊浦学区三世代文化祭

11月4日(土)・5日(日)

豊浦交流センター・体育館・児童公園

「第44回三世代文化祭」は、交流センターを中心に開催されます。

実行委員や関係者が例年以上に工夫を凝らし、地域の皆さんとともに楽しめるように、盛りだくさんの企画を用意しておりますので、ぜひご家族揃って参加してください。

【豊浦学区三世代文化祭実行委員会】



「夏まつり花火大会」は、多くの方々のご協力をいただき開催され、準備では戸惑いながらもテントやイベント会場の設営を行うことができました。今回の紙面は、花火大会の様子を中心にお届けしました。秋には「体育祭」、「文化祭」と行事が行われます。皆さまにご参加いただき、楽しい思い出となる紙面をお届けしたいと思います。【広報部会】

豊浦の人口と世帯数
(令和5年9月1日現在)

人口 9,145人
男 4,492人
女 4,653人
世帯 3,721世帯

海と緑輝く ふるさと豊浦

しおさい

発行/豊浦学区
まちづくり推進会
代表者/大場 進一
編集/広報部会
事務局/豊浦交流センター
川尻町1-40-1 ☎43-5755



豊浦学区の皆様には、まちづくり推進会の活動にご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

本年も早9月半ば、この寄稿が出る10月には秋真っ盛りに、過去で一番と言われた暑い夏を思い出していることと思います。しかし、「5類」に移行したコロナウイルスも依然として収まらず、それにインフルエンザが増えており、早めの接種とマスク着用などをした方が無難かと存じます。

さて今年の「夏まつり花火大会」は、4月頃にはコロナ禍が落ち着いたため、4年ぶりの開催を決め、コンセプトは、『笑顔』・『絆』・『アニバーサリー』としました。

- 笑顔は、お神輿(みこし)をかつぐ子どもたちに笑顔が見られ、ステージはチアダンス、バンド2チームが演奏、会場を盛り上げ、沸かせてくれました。
- 絆は、『キツナ ウミズナ カメ カムカム』をキャッチコピーとし、6チームがサンドアートに

参加、家族やチームの絆を確認しました。

- アニバーサリーは、豊浦小学校の創立(明治6年)150周年記念に町として何かお祝いをお願い、最初にキラキラと輝く特別な花火を打ち上げ、皆さんとともに大きな拍手で祝いました。

最後に、町内推進委員・専門部会委員の皆様のお陰で開催できましたことを感謝申し上げます。また漁業協同組合のご協力と会社、商店、団体、自主グループ、個人の方から浄財を賜り、重ねて御礼を申し上げます。前回まで和紙に筆書きしていた「御芳志」の掲示をデジタル化し掲載しました。時代の流れもあり、積極的に変えていきたいと思います。来年も「笑顔がはじけるよい夏まつり」ができますようスタッフ一同考えています。

◆ 豊浦学区夏まつり花火大会実行委員会

委員長 大場 進一



バンド《Crux.wav》



チアダンス《DELICIOUS☆》



バンド《鬼凶乱》



サンドアート《グッドデザイン賞》



チアダンスチーム《DELICIOUS☆》 ト・ヨ・ウ・ラ・♥



ゲーム《フリスビー》



【生涯学習事業】

藍染め教室



浴衣着付け教室



水泳教室



スラックライン教室



インド文化体験講座